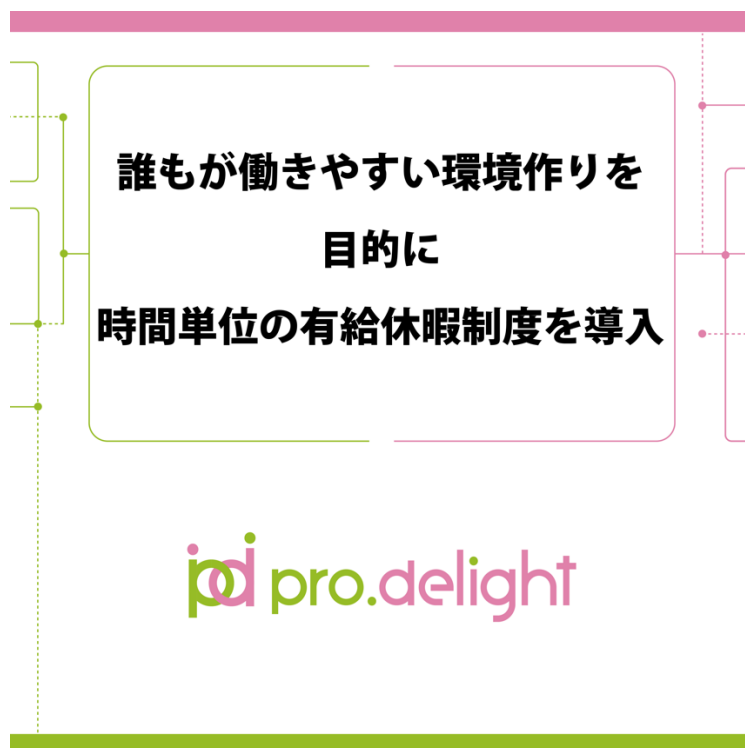


各位

2025 年 1 月 20 日
株式会社プロディライト

**誰もが働きやすい環境作りを目的に、
時間単位の有給休暇制度を導入**

有給休暇を取りやすくし、ワークライフバランスの実現をサポート



電話の DX を推進する株式会社プロディライト(大阪市中心部:代表取締役社長 小南 秀光、証券コード: 5580、以下プロディライト)は従業員の柔軟な働き方を応援するため、2025 年 1 月 1 日から年次有給休暇の時間単位での付与を開始いたしました。

■年次有給休暇の時間単位での付与概要

多くの企業では 1 日や半日単位でしか取得できない有給休暇を、1 時間単位で取得できる制度です。厚生労働省が推奨しています。

対象者：すべての従業員

取得単位：1 時間

取得時間：最大 5 日分（年間）

備考：当該年度に行使しなかった時間単位年休の 1 日未満の端数は、次年度に限り繰り越すことが可能です。

参考：働き方・休み方改善ポータルサイト

(<https://work-holiday.mhlw.go.jp/holiday/time-unit.html>)

■導入の背景

プロディライトでは誰もが働きやすい環境作りを重視しています。その一環として 2023 年に全従業員を対象としたヒアリングを行った際に、全休や半休では対応できない、従業員一人ひとりの暮らしに寄り添った細やかな休暇のありかたが必要とされていることが浮き彫りとなりました。

全従業員ヒアリングで浮き彫りになった 従来の有給休暇制度の課題

多く寄せられた悩み

- ・出勤後は、その日の有給休暇が申請できず早退扱いになる

例) 出勤してから本人もしくは家族の具合が悪くなり

定時より先に退社する際に、早退扱いとなる

多く寄せられた要望

- ・出勤を少し遅くしたい／少し早く帰宅したい日がある

例) 子供の学校行事に参加するため 1～2 時間遅く出勤したい日がある

子供が熱を出したので、定時まで 2～3 時間あるが帰宅したい

平日にも通院したい

- ・全休よりは短く、半休よりは長い休暇が欲しい

例) 子供の授業参観が午後 2 時からだが、

午後休は午後 1 時半からのため間に合わない

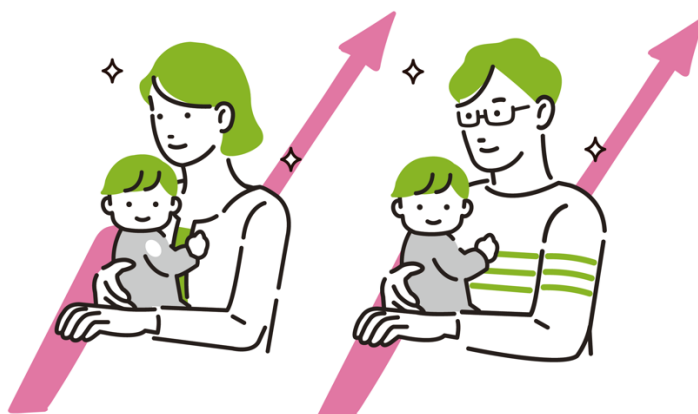
また将来、従業員が介護を行うことになった際にも、施設や病院への送迎で短時間の休暇ニーズが発生することも考慮すべき事項でした。

以上のことから、今後の人材流出を防ぐためにも時間単位での有給休暇制度の必要性は高いと判断し、2025 年 1 月から導入することとなりました。

■その他の働きやすい環境作りについて

育児・介護休業法では 3 歳に満たない子供を養育する従業員に対する短時間勤務制度が義務化されていますが、プロディライトでは 2024 年 3 月にこの制度の利用可能期間を延長しました。現在では子供が中学校就学の始期まで制度利用が可能です。

子育てに使える時間がアップ！



■今後の展望

プロディライトは、従業員が一丸となり「人がどこでも誰とでも、つながることができる社会を実現する」というミッション実現に向けて、従業員一人ひとりの個性と能力を最大限に発揮できるよう、誰もが働きやすい環境作りに積極的に取り組んでまいります。

＜株式会社プロディライト及び「INNOVERA」について＞



豊富な標準機能やオプションで、環境や働き方に合わせて電話をカスタマイズ。

Function INNOVERA 標準機能の一部をご紹介します。			Option オプション機能を利用してより便利な電話環境へ。		
全通話録音  全ての通話を自動で録音。 データ量制限なく6ヶ月 間保存します。	スマホ内線化  ご利用の固定電話の番号 をスマホで受電、発信が 可能になります。	拠点間内線  別の支店やテレワーク中 の従業員へも内線通話が できるようになります。	アウトバウンド  リストへ自動で発信する など家電業務に特化した システムが充実。	テキスト化  家電音声や、録音内容を テキスト化しチャットや メールに転送します。	感情分析  通話音声から感情を解析。 ユーザーの状態を5段階 で表示します。

プロディライトは、「電話の DX」を推進するクラウド PBX「INNOVERA」(<https://innovera.jp/>)を提供しています。INNOVERA は、スマートフォンや PC にて会社の電話番号の発着信を可能にした現代の働き方に適した電話環境を提供する“Japan Quality”の国産クラウド PBX で、ビジネスフォン用途はもちろん、少人数のコールセンターの立ち上げ等、様々な用途に対応することもできます。

URL : <https://prodelight.co.jp/>

【プロディライト IR note】

ステークホルダーの皆様へ当社情報をお届けする公式noteを開設しました。是非、ご覧ください。



URL : <https://note.prodelight.co.jp/>

【当社リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社プロディライト

経営企画室 清水・野木

アドレス : communication@prodelight.co.jp

電話番号 : 06-6233-4555

FAX 番号 : 06-6233-4588